

里咲りさん
ユース
アンバサダー
就任



大部 綾香さん
2021年
末梢血幹細胞
提供



<https://www.jmdp.or.jp/>

日本骨髄バンク

検索

LINE公式アカウント
お友だち登録はこちら



日本骨髄バンクの現状
※2022年5月末現在

ドナー登録者数 > 53万8,501人

移植数 > 26,679件

日本骨髄バンク

NEWS

Vol.60

CONTENTS

- 01 | 新作CMの紹介
- 02 | 移植を必要としている患者さんをサポートする方法とは？
- 06 | News
- 08 | 移植を必要としている患者さんが
悲しい思いをしないために。

木村 貴大選手

ラグビーで
ドナー登録を
呼びかける



HERO is YOU

おかあさんも、
なおるか？

夕食の時間になったら、
家族みんなでご飯を食べる。
休日になったら、
家族みんなで買い物に行く。
いつか、戻る日常を想像して、
頑張っている家族がいます。
あなたのドナー登録で、
救える家族がある。

AC JAPAN

03-5280-1789

TOPICS



新CM放送中！

新しいコマーシャル & ポスターが完成しました！

病を克服し元気に活躍している患者さんの姿は多くの人に感動を与えますが、現実には、今まさに厳しい現状のなか、頑張っている患者さんやその家族がいます。そうした方々にスポットライトをあてることで、ドナー登録の必要性はより理解されるのでは？ そんな思いから制作がスタートした今回のCM。ここでは、その制作に携わったトヨタ・コニック・プロ株式会社の西原湧介さんにお話を伺いました。

とくにこだわった部分についてお聞きすると、「普通に生活している方にとって、遠い存在になりがちな患者さんを、どうやって身近に感じてもらうか、双方の『接点』を見出すことに心を砕きました。ではその接点とは何か？それは『家族』です」とお話をされます。さらに、「深い共感を得るためには、リアリティが最も重要と考え、企画～撮影～仕上げまで、細部まで徹底的にこだわりました。優秀なスタッフたちの真摯な仕事により、思い描く絵が表現できたと思います」とのこと。

最後に、「今もなお、病気を治そうと努力している人たちがいることを、思い出してもらえると嬉しいです」とメッセージをいただきました。

CMはこちらから



サポートする方法とは？

提供ドナーのことを詳しく知って、 自分らしい選択を見つけたい。



おおぶ あやか
大部 綾香さん

2021年
末梢血幹細胞提供

/ profile /

東京都在住。会社員。趣味は写真を撮ること。

2 019年に有名な競泳選手が、自身が白血病であることを公表して、その病状などを発信しているのを見るなかで、ドナー登録に関心を持ちました。自分でも調べること、骨髄移植の適合率の低さや、ドナーが足りていない状況を知り、自分が登録して、適合する確率が少しでも高まればと思いました。適合の通知が来たのは、登録して

から2年後です。提供を検討するなかで、怖さよりも、そもそも移植の詳細な手順を知らなくて、検査や入院にどれくらい時間がかかるのか？といった自分の日常生活への負担のほうに不安でした。お一人の患者さんに対して数名のドナーに適合通知が送られることが多いようなのですが、検査を進めていくなかで、私が第一候補に選

ばれたと聞きました。第一候補者の自分が断ったら患者さんのリスクが高くなるかもしれないし、自分が一番役に立てるかもしれないと思うと、責任感のようなものを感じました。提供は、まとめて仕事を休めるタイミングで、5泊6日の期間で末梢血幹細胞提供を行いました。私は白血球を増やす薬の副作用で、入院中は気持ちの悪さがありました。提供後はすぐに体調が回復しました。その後、提供した患者さんから手紙をもらい、まだ大変な状態で書いたのだろうと感じる手書きの文字で、感謝の言葉が書かれているのを見た時に、誰かのためになったのだと実感して、本当にうれしかったですね。また、提供までの間に、病院の方々、コーディネーターさんなど、さまざまな人の働きや思いによって移植が進んでいくのを見て、個人的にも貴重な経験となり、人生の財産になったと思います。これからもっと骨髄バンクの活動や提供のこと、また企業や自治体によるサポートなどについても多くの人が知っていけば、ドナー登録が増えていくと思いますし、一人でも多くの人が助かることにつながってほしいですね。



【ドナー登録の流れ②】
「ヒーロースタバイ登録 篇」



【ダイジェスト版】
ドナー登録の流れ
「ドナーは患者さんの命を救うヒーロー」

上記以外にもさまざまな動画を公開中！アクセスお願いします！

特集

移植を必要としている患者さんを

まずは、実際にドナー登録・提供された方の体験談をご紹介します。



かわらだ こうじ
河原田 宏司さん

2019年
骨髄提供

profile

千葉県在住。会社員。子育てに奮闘中。

自分や家族に置き換えれば、
きっと誰かの役に立ちたくなる。

ド ナー登録する以前は骨髄バンクのことを深くは知りませんでした。私が勤めている会社で、ある社員の家族が骨髄移植を必要としていて、ドナー登録しませんでしたかと呼びかけられたのが登録したきっかけです。それから4年の間に、2回、適合の連絡があったのですが、どちらも私の体調が悪く、提供は見送ることになりました。そして、

3度目の連絡があった時によりやくお役に立てることになりました。適合する確率はとても低いと聞いていたので、複数回連絡があったことに驚きながらも、うれしさを感じましたね。妻は悩んでいましたが「自分の家族が同じ状況だったら、助けてもらいたいよね」と応援してくれました。また、会社もドナー登録推進に力を入れていたので後押

してくれて、提供に協力しやすい環境であったのも良かったと思います。

提供の際には、さまざまな検査があり、全身麻酔も初めてで少し緊張しましたが、怖さよりも人の役に立てるという気持ちが大きかったです。提供翌日は少しだるさがありましたが、その他の体調に問題はありませんでした。術後の痕はベルトの位置にあったので最初は違和感がありました。すぐに気にならなくなりました。数カ月後に、提供した患者さんから直筆の手紙をもらい、拒絶反応はなく無事に退院できたことを知って、本当にうれしかったですね。人の役に立てたことで、それまでより、もっと前向きな気持ちで生活するようになりました。提供した患者さんにもずっと元気でいてほしいですね。

誰しも、自分や家族に置き換えて想像したら、ドナー登録を考えるのではないかと思いますし、今のドナー不足の現状を見ると、単純に身近なきっかけがないのだらうと感じます。病気が治ることは、患者さんだけでなく、家族やまわりの人々の幸せにもつながります。自分がその役に立てるかもしれない第一歩をぜひ踏み出してほしいですね。

HERO is YOU

現在YouTubeにてドナー登録・提供にまつわる動画を公開中です！是非、ご覧ください。

動画はこちらから



動画の一例



【ドナー登録の流れ④】

「ヒーローサポート 篇」

特集 | 移植を必要としている患者さんをサポートする方法とは？



おおい みき
大井 美紀さん
日本骨髄バンク
コーディネーター

／ profile ／
長年、エンターテインメント業界で国内外の若手映画監督の発掘の仕事に携わる。家族の介護を機に離職し、コーディネーターの道へ。

患者さんにドナーさんの善意を届ける橋渡し役

コーディネーターは、ドナーさんとそのご家族、施設（病院）、そして骨髄バンク事務局の間に立ち、提供から日常生活に戻るまでを伴走していく仕事です。私自身、母を急性骨髄性白血病で亡くしたり、友人のお子さんが小児白血病を患ったりと、身近な人たちが病氣と闘う姿を見てきたことが、この職を目指すきっかけとなりました。

今年で在職2年目。ドナーさんとの面談や検査、入退院の同行などで週4日ほど病院に向くほか、自宅でも書類・報告書の作成、電話連絡などをこなしています。

あくまで、提供はドナーさんの自意思であって、誰からも強要されるものではないのですが、一度提供を決めた後は、スケジュールや健康管理などに自覚と責任を持っていただかなくてはなりません。ドナーさんそれぞれにどう対応するのが適切かを常に考えながら、一緒にゴールまで向かうことが、コーディネーターの役割だと思っています。

以前、ドナーさんから提供後に「コーディネーターさんとのやりとりが楽しかった。出会えて良かった」と



コーディネーターの「ある」1日

- 🕒 AM8:00 準備
 - 医師や事務局からのメールチェック、面談に必要な書類の準備。スマホやタブレットの充電も忘れずに！
- 🕒 PM12:00 施設へ移動
 - ドナーさんとの面談1時間前に病院に到着。まずは面談室の消毒を。室温設定も確認し、15分前には待ち合わせ場所で待機。電話ではお話ししていてもこれが初対面。少しドキドキ。
- 🕒 PM1:00 面談
 - 約1時間をかけて提供についての説明とドナーさんとの質疑応答。その後、担当の調整医師による問診、採血をして終了。
- 🕒 PM4:00 報告書作成と次の準備
 - ドナーさんをお見送りして事務局に報告。帰宅後は報告書の作成を。一息ついたら、また次のドナーさんの面談を調整するため、電話連絡。

募集 2022年度コーディネーター養成研修を受けてみませんか？

受講後、コーディネーターの認定を受けて、当法人からの委嘱に基づき活動していただけます。社会貢献の機会として、奮ってご応募ください。

応募締め切り(必着)2022年8月31日(水) / 研修期間(予定)2022年9月中旬～2023年3月

その他詳細は
骨髄バンクHPより
ご確認ください



特集 | 移植を必要としている患者さんをサポートする方法とは？

日本骨髄バンクの運営資金の一部は、**善意の寄付金**によって支えられています。

～ここでは寄付金についてのギモンにお答えいたします～

Q. 寄付金はどのように使われるのですか？

A. 普及啓発のためのポスターや冊子などの作成費、ドナーさんが安全に造血幹細胞の提供を行うための連絡調整費などです。

Q. 日本骨髄バンクに寄付するには、どのような方法がありますか？

A. 銀行・郵便局からの振り込み、クレジットカード決済(インターネット・電話)、金融機関の自動引き落としなどの方法があります。また最近ではメルカリの売り上げを寄付する方法などもあります。

Q. 金額はいくらでも良いのですか？

A. インターネットからのご寄付の場合は1,000円以上をお願いしています。それ以外の方法ですと、ご寄付の額に制限はありません。

Q. 毎月一定額の寄付はできますか？

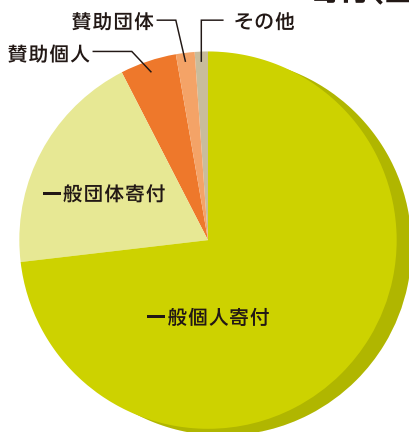
A. クレジットカードからの引き落としと、金融機関からの自動引き落としの2種類の方法があります。自動引き落としをご希望の場合は、お電話でお申し込みください。申込用紙を郵送します。

☎ 0120-377-465(寄付専用フリーダイヤル)
〔受付時間:平日9:00~17:30〕

※その他、詳しい内容につきましては、右記アドレスよりご確認ください。 https://www.jmdp.or.jp/help_us/

令和2年4月から令和3年3月までの寄付金額の内訳

寄付(金額による割合)



寄付金額内訳(令和2年4月~令和3年3月)

一般個人寄付	110,164,038
一般団体寄付	28,723,551
賛助個人	7,270,000
賛助団体	2,400,000
その他	1,485,339
合計	150,042,928

皆さまのご寄付を心よりお待ちしております。





NEWS TOPICS

さまざまなジャンルの方々が骨髄バンクを支え、患者さんを勇気づけています。

01

「社会を変える アイデアフェス」 開催

9月24日の「骨髄バンク推進全国大会2022 in 広島」において、「社会を変えるアイデアフェス」を株式会社電通、株式会社電通PRコンサルティングと開催します。高校～大学生の皆さんが、若いドナーが不足している骨髄バンクを社会課題として多視点で学び、形にする体験を通して、「自らの力で社会を変えられる自信と力を培う」ことを目指すワークショップです。仲間と共に取り組んだグループワークの成果を大会内で発表します。



NEWS
全国大会



02

熱い思いを リストバンドに のせてプレー！

登録の啓発活動に尽力されています。今季初出場した2月6日の試合では、ドナー登録のしおりと同じ、オレンジ色のリストバンドを着けてプレー。病気に負けずに頑張る子どもとその家族にエールを送るとともに、自身の思いを語りました。「自身のラグビー選手という価値を、誰か困っている人たち、僕らを必要とくださる人たちの為に使いたい、という思いが強くありました。私をはじめドナー登録についての認知はまだ低く、ハードルを高く感じている人は多い。スポーツのような楽しいイベントが、骨髄バンクの発信につながり、子どもたちや家族の未来をつくっていかれたらと思っています」(木村選手)

ラグビー・リーグワン1部の東京SG(旧サントリー)でプレーする木村貴大選手は、「再生不良性貧血」を発症した5歳のラグビー少年を救おうと、ドナー

NEWS
骨髄ドナー登録啓発へ





私たちがつなぐ未来



就任
しました!



Ambassador Comment

さとさき
里咲りさ さん

ユースアンバサダーとして、少しでも多くの方に骨髄バンクのことを知っていただくきっかけになれるよう、特に同世代の方へ向けて発信をしていけたらと思っております。私の精一杯の力で頑張りますので、何卒よろしくお願いたします!

里咲りささんがユースアンバサダーに就任!

「骨髄バンクのうた」を振り付けつきで披露!

アイドルの里咲りささんが、骨髄バンクのユースアンバサダーとしてPR活動をスタート。SNSを通じて、PRソングとダンスを披露し、さらに自身がドナー登録をした際の映像を公開しました。今後、講演活動なども行い、さまざまな情報を発信していきます!

視聴はこちら



里咲りささん YouTube



試写会のお知らせ

映画『みんな生きている ～二つ目の誕生日～』
ドナー登録者限定試写会を開催!

詳しくはこちら



映画公式HP 骨髄バンク公式LINE

俳優・樋口大悟氏が骨髄移植の経験を元に自ら企画・主演する映画『みんな生きている ～二つ目の誕生日～』。公開に先だち、ドナー登録者限定の試写会を企画しています。日時など詳細は、骨髄バンク公式LINEで後日お知らせします。お友だち登録してお待ちください。

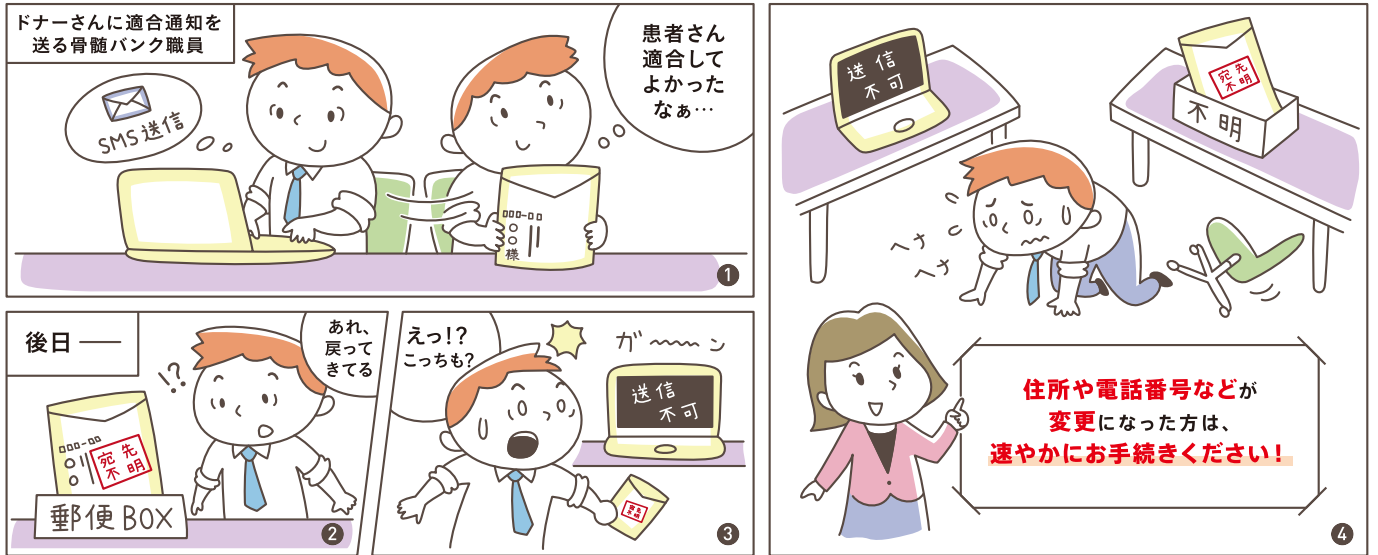


ドナー候補者になった方へ
SMSでお知らせしています。

あわせてオレンジ色の大きな封筒で適合通知をお送りします。
くれぐれも住所変更はお早めに! ※P8参照



移植を必要としている患者さんが悲しい思いをしないために。



ドナー登録者の方へ

いま一度お確かめください **住所変更などの手続きはお済みですか？**

住所や電話番号などが変更になると、適合通知をお届けできなくなります。

お早めに下記の方法で日本赤十字社にお知らせください。

住所変更などの手続き方法

1

ウェブサイトで手続きする

造血幹細胞移植情報サービス

bmdc

検索

【登録内容変更ページ】

https://trk.bmdc.jrc.or.jp/donor_web/



アクセスコードが必要です



1

ログイン画面でアクセスコード、生年月日、メールアドレスを入力し「認証」ボタンを押します。

※アクセスコードは登録確認書などに印字されています。
※アクセスコードがわからない場合や使えない場合は下記②の方法で手続きください。

2

①で入力したメールアドレスに届く専用URLにアクセスし、一緒に届くワンタイムパスワードと生年月日を入力してログインします。

3

変更する項目を入力・確認して手続完了！

※上記の方法で現在の登録内容も確認できます。

2

電話で手続きする

日本赤十字社ブロック血液センターまでお問い合わせください。

※電話受付は平日(月～金)の9:00～17:00です。

北海道ブロック血液センター

011-613-6683

管轄地域

北海道

東北ブロック血液センター

022-354-7083

管轄地域

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越ブロック血液センター

03-5534-7534

管轄地域

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸ブロック血液センター

0561-85-4298

管轄地域

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿ブロック血液センター

072-643-1173

管轄地域

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中四国ブロック血液センター

082-241-1614

管轄地域

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州ブロック血液センター

0942-31-8974

管轄地域

福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

3

献血ルームで手続きする

最寄りの献血ルームの受付窓口で、登録内容に変更がある旨をお伝えください。その場で用紙にご記入いただけます。後日、お近くの日本赤十字社ブロック血液センターからお電話で変更内容について確認させていただく場合があります。

※献血ルームの所在地、受付時間などは、造血幹細胞移植情報サービス (<https://www.bs.jrc.or.jp/bmdc/index.html>) のトップページから「一般の方へ」⇒「ドナー登録したい」を選び、「受付窓口(固定窓口・登録会含む)」をご覧ください。

ご注意ください

ドナー登録者の登録情報の変更は日本赤十字社へ。それ以外のお問い合わせは日本骨髄バンクへお願いします。

● 発行2022年7月13日 公益財団法人日本骨髄バンク ● 発行責任者 小寺良尚(理事長) ● 編集責任者 小川みどり(事務局長)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19廣瀬第2ビル7F TEL 03-5280-8111 FAX 03-5280-0101

ご寄付のお願い

骨髄バンクは皆さまの善意に支えられています。

https://www.jmdp.or.jp/help_us/ または

※こちらのご案内は、皆さまのお気持ちにより必要に応じてご利用いただいております。
不要でしたらご遠慮なく破棄してください。

移植を待つ患者さんのために 貴重なご寄付で可能になるのは

たとえば…

3,000円で
パンフレット
200部

1万円で
ポスター
200枚

ドナー
登録会の
実施

コーディネーター
による
連絡調整

寄付金の使途

提供・移植に向けての連絡調整、ドナー登録会の開催、
普及啓発用の資材制作などの費用として活かされています。

寄付には5つの方法がございます

1 郵便振替で 寄付



以下の専用払込取扱票を切り取り、
最寄りのゆうちょ銀行・郵便局から
お振込みをお願いします。

※2022年1月17日以降、110円の現金
加算料がかかります。ゆうちょの通帳
またはキャッシュカードからのお振込みは
現金加算料無料です。

2 銀行振込で 寄付



みずほ銀行間での手
数料が無料になる専
用振込用紙をお送り
します。

3 お電話で寄付 (クレジットカード)



カードをお手元にご用意
のうえ、お電話ください。
お名前・ご住所・電話番号・
カード番号・カードの有効
期限・ご寄付の金額をお知
らせください。

4 インターネットで寄付 (クレジットカード、楽天銀行)



- ①インターネット
クレジットカード寄付※1
- ②楽天銀行※2

※1:毎月の寄付も選択できます。
※2:手数料無料です。なお、事前
に口座の開設が必要です。

詳
し
は



[骨髄バンクインターネット寄付](#)

5 口座自動 引き落としで 寄付



お持ちの金融機関から
ご寄付の引き落としが
できます。資料をお送り
します。

賛助会員入会のお願い

骨髄バンク賛助会員とは、毎年1回、定額(個人1口10,000円、法人1口100,000円)のご
寄付を継続して行っていただく制度です。以下の専用払込取扱票をご利用いただくか、
当法人寄付担当までご連絡ください。

お問い合わせ・資料請求は寄付専用フリーダイヤルまでお電話ください。
皆さまの温かいご支援をお待ちしています。

寄付専用フリーダイヤル ☎0120-377-465 (平日 9:00~17:30)

寄付者さまの
声を紹介!

ご支援の輪が広がっています

55歳になりドナー登録を卒業したので、
これからは寄付で協力していきます。



孫が骨髄バンクからの移植で
病気を克服しました。感謝をこめて寄付します。



会社を経営しています。
がんばっている患者さんのために、
定期的に売り上げの一部を寄付しています。



社会に貢献したいと思い、
相続した財産の一部を寄付しました。*



※相続税申告の際に寄付分が控除されます。詳しくはお電話でご相談ください。